



学校便り

だしる

自主・向学・協調・練磨

錦江町立田代中学校

令和7年9月29日発行

合い言葉 **やればできる**

田代っ子の活躍を見てください

校長 土岐 邦寿

「暑さ寒さも彼岸まで」のことわざどおり、朝晩の空気が過ごしやすく感じる季節になってきました。2学期に入り、大きな行事が2つありました。第21回体育大会では「完全白熱」のスローガンの元、赤組団長森咲花さん、白組団長石田兆さんのを中心に拮抗した戦いが演じられました。7月の練習段階から3年生の指導の指導により演舞の練習が繰り返し行われました。1年生2年生は団長の指示にしたがって一生懸命練習する姿が印象的でした。

大会当日、夜中に雨が降ったものの、競技中は青空が広がりました。新田町長、鎌田教育長を始め、多くの来賓、地域の方々が参加してくださいました。感謝申し上げます。

部活動紹介においては、本校部活は女子バレーボールとソフトテニスの2つのみですが、地域の協力もあり、弓道・空手・サッカー・男子バレー・自転車・ダンス・ジョイサウンズと幅広いジャンルの活動を紹介することができました。初めてこのような競技もあるのだと知った方もいらっしゃると思います。自分の個性を広げ、地域の方々にも認知していただける良い機会であると感じています。伝統の田代中魂～俵上げ～は、男子も女子も熱戦が繰り広げられました。15キロある俵を天高く突き上げる姿は応援してる方にも力が入ります。今回優勝した、折田裕斗さん、原澤芽生さんおめでとうございます。2人の力強さに、感動しました。次に、人気種目3年家族で行われる「なんつあならん」は、3年生と家族で行われる徒競走です。毎回、どんなエピソード？ハプニング？が展開されるか楽しみです。今回は冒頭、名曲「セーラー服と機関銃」が流れる中、薬師丸ひろ子風の美女（保護者）が機関銃を持って登場する演出。さすが3年生保護者のアイデアには感服いたしました。大きな事故・怪我もなく盛会に終わった体育大会。感謝の気持ちでいっぱいです。



この体育大会の1週間後にはTJK発表会が行われました。こちらも田代中名物行事です。生徒一人一人が田代に関する課題を設定し、4月から9月まで研究を続け、成果を発表してくれます。今年も40種類以上の発表を聞くことができました。内容は、田代中のトイレの匂いをなくす工夫。フルーツを使って消臭芳香剤を作ってみたもの。田代の特産物であるイチゴやゴーヤなどを使って地元とならではの料理に挑戦したり、山菜を使ってスイーツや味噌汁を作ったりするなど工夫が見られました。また花瀬川の歴史や大原小学校の歴史なども詳しく調べ、田代にある神社や地名の由来なども丁寧に調べてありました。また新しい試みとしては地域にある粘土を使って、皿を作るというチャレンジがありました。完成とまでは行きませんでした、かなり良いところまでいっていました。今後に期待したいです。



今回はパワーポイントでの発表だけでなく、タブレットのアプリを使ってチラシ作りに挑戦していました。こちらもなかなかの完成度に驚きました。中学1年生から3年生まで、しっかりとした課題を持ち、研究していた姿は素晴らしいと感じております。今後優秀作品は、学校の文化祭や町の文化祭で発表することになると思います。ぜひご覧いただければと思います。今後も田代中の生徒の活躍にご期待ください。